

事業評価書

補助事業名	豊原前原線道路整備事業(物件調査)					
補助事業者名	うるま市長					
実施場所	うるま市字豊原地内					
補助事業の成果の目標	<p>本事業区間は、県道33号線と豊原集落を結ぶ補助幹線道路である。近年、商業施設の立地に伴い当該道路が出入口となっていることから交通量が増加傾向となっており、交通量に対して広幅員とは言い難く、交通事故が懸念される。</p> <p>このことから、本事業により道路拡幅を行うことで、交通事故のリスクが軽減され、安全・安心に利用できる道路区間の確保が図れる。</p>					
補助事業の内容	物件調査 一式					
補助事業の始期及び終期	令和7年度					
事業費及び交付金額		令和7年度				計
	事業費	円 7,947,500	円	円	円	円 7,947,500
	交付金額	7,947,000				7,947,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、豊原前原線の道路整備工事(物件補償)に向けた物件調査報告書を作成することができた。 今後実施予定の物件補償の着手の確認を行う(R8年9月予定)</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)により周知する。</p> <p>1)市ホームページへ掲載(3月) 2)市広報誌へ掲載予定(4月頃)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、本物件調査を踏まえ、物件補償業務に繋げていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					